

プログラム

第1日目 9月9日(金)

第1会場(1F 大ホール)

10:45～11:00 開会式

11:00～12:00 オープニングセッション

座長：張 賢徳(六番町メンタルクリニック)

「なぜ自殺をしてはいけないか」から 「自殺しない方がよい理由」へ

島蘭 進 (上智大学 グリーフケア研究所 客員所員)

14:00～16:00 シンポジウム1

座長：太刀川 弘和(筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学)
矢田部 裕介(医療法人信愛会 玉名病院)

[災禍の自殺対策 —支援を創意工夫するためのヒント—]

SY-1-1 熊本地震被災者の心のケアと自殺予防

矢田部 裕介 (医療法人信愛会 玉名病院)

SY-1-2 心理社会的支援を通して見る災禍の自殺対策

原田 奈穂子 (岡山大学 学術研究院ヘルスシステム統合学域 看護科学分野)

SY-1-3 COVID-19流行下の自殺対策

香田 将英 (九州大学キャンパスライフ・健康支援センター)

SY-1-4 コロナ禍の災害精神支援と自殺対策へのヒント

太刀川 弘和 (筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学)

16:00～17:00 教育講演1

座長：山田 和夫(横浜尾上町クリニック 院長/東洋英和女学院大学 名誉教授)

EL-1 “それ”(it, es)の到来、ソーシャルサファリング、ナラティブ ～〈内〉と〈外〉とそのはざま～ —bio-narrativeの医療人類学—

下地 明友 (熊本学園大学 水俣学研究センター 顧問)

第2会場(2F 大会議室)

12:00～12:50 **ランチョンセミナー2**

座長：竹林 実(熊本大学 神経精神医学講座)

LS-2 睡眠障害(不眠症)から見た自殺とその予防

稲垣 正俊 (島根大学 医学部 精神医学講座)

共催：MSD 株式会社

13:00～15:00 **シンポジウム2**

座長：竹内 崇(東京医科歯科大学病院 精神科)
遊亀 誠二(熊本大学病院 神経精神科)

[周産期のメンタルヘルス支援]

SY-2-1 わが国における周産期メンタルヘルスの現状と課題

竹内 崇 (東京医科歯科大学病院 精神科)

SY-2-2 児童相談所における特定妊婦等の産後の支援 ～関係機関とともに親子の命を支えるには～

北 千恵 (熊本県八代児童相談所)

SY-2-3 妊産婦及び産後の自殺について ～公的機関ならびに福田病院の支援～

河上 祥一 (社会医療法人 愛育会 福田病院)

SY-2-4 熊本大学病院での周産期メンタルヘルス外来

遊亀 誠二 (熊本大学病院 神経精神科)

第3会場(2F 第5・6会議室)

16:00～18:30 **ワークショップ**

ファシリテーター：竹島 正(川崎市総合リハビリテーション推進センター)
勝又 陽太郎(東京都立大学 人文社会学部)

「助けて」に応える相談 —ICT・電話・対面による対話—

趣旨説明：竹島 正(川崎市)

話題提供(各15分)：

- ・「ICT, SNS 相談から」末木 新(和光大学)
- ・「電話相談から」河村 修二(熊本いのちの電話)
- ・「学生相談から」大塚 尚(東京大学)
- ・「自殺未遂者支援から」高井 美智子(埼玉医科大学)
- ・「社会的支援から」石倉 直樹(島根県司法書士会)
- ・「ゲートキーパー研修から」小高 真美(武蔵野大学)

指定発言(10分)：

- ・「自治体の立場から」富田 正徳(熊本県精神保健福祉センター)

話し合い(40分)

まとめ：勝又 陽太郎(東京都立大学)

協力：一般社団法人 自殺予防と自死遺族・調査研究研修センター

第4会場(2F 第7会議室)

16:00～18:30 **学会認定研修**

オーガナイザー：河西 千秋(札幌医科大学 神経精神医学講座)

心理技術職研修：自殺リスクへの介入と自殺予防のための研修会

対象：心理技術職(臨床心理士、公認心理師等)

目的：心理技術職として自殺予防対策に関する基礎的な知識を身に付け、
リスク・アセスメントと問題解決アプローチの概要を学習する。

講師：河西 千秋(札幌医科大学)、津山 雄亮(札幌医科大学)

ファシリテーター：自殺予防医療や児童・生徒・大学生のメンタルヘルスに関わる精神科医、小児科医、
心理士、精神保健福祉士による多職種がファシリテーターを務めます。

プログラム：

- 講義 1 自殺対策の基礎
- 講義 2 自殺企図行動・自殺企図者の心理的理解
- 模擬事例検討
- 総合討論・質疑応答

第2日目 9月10日(土)

第1会場(1F 大ホール)

9:45～11:45 シンポジウム3

座長：山田 和夫(横浜尾上町クリニック 院長/東洋英和女学院大学 名誉教授)
張 賢徳(六番町メンタルクリニック)

[COVID-19禍 増加する子供の自殺の背景と対策]

SY-3-1 COVID-19影響下での子どもの自殺予防における精神科医療の現状

山田 和恵 (横浜尾上町クリニック)

SY-3-2 諸外国に見る子どもたちへの自殺予防教育

阪中 順子 (奈良女子大学大学院)

SY-3-3 小・中・高校における自殺予防 —「短期・長期」の自殺予防に注目して—

橋本 治 (国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校)

SY-3-4 埼玉県での子供たちへの自殺予防対策

里村 淳 (特定医療法人 橘会 みずほ台病院 心療内科)

12:00～12:50 ランチョンセミナー1

座長：竹林 実(熊本大学 神経精神医学講座)

LS-1 希死念慮・自殺念慮のケア

張 賢徳 (一般社団法人日本うつ病センター 六番町メンタルクリニック)

共催：武田薬品工業株式会社/ルンドベック・ジャパン株式会社

13:00～13:45 社員総会

13:50～14:35 大会長講演

座長：張 賢徳(六番町メンタルクリニック)

PL 地域における高齢者を中心としたうつ予防の取組み —平成20年からの活動を振り返って—

藤瀬 昇 (熊本大学保健センター)

SP **自殺とうつ病の関連について**
—私の経験から考える自殺予防—

宮川 太平 (熊本大学 名誉教授/天草病院)

[地域における連携と介入]

SY-5-1 川崎市における自殺対策計画の策定と評価における視点と取り組みの方向性

橋本 貢河 (川崎市健康福祉局 総合リハビリテーション推進センター)

SY-5-2 熊本大学と連携したところの健康づくり事業からの発展
～コロナ禍における取り組みと被災者支援～

豎野 洋子 (あさぎり町役場)

SY-5-3 プライマリケアの現場での精神的問題への対応の必要性と課題

谷口 純一 (天草地域医療センター 総合診療科)

SY-5-4 地域における自殺死亡の低減に向けたプログラムの構造と有用性：
うつ病スクリーニングによる多層的予防アプローチにみる介入の要素とその連結

大山 博史 (青森県立保健大学 健康科学部)

EL-3 **天才童謡詩人 金子みすゞの自死をめぐって**
—抑うつ気分と自己愛傾向—

窪寺 俊之 (兵庫大学大学院)

第2会場(2F 大会議室)

9:45～11:45 **シンポジウム4**

座長：橋本 衛(近畿大学 医学部 精神神経科学教室)
小田原 俊成(公立大学法人横浜市立大学 保健管理センター)

[認知症周辺における希死念慮]

SY-4-1 認知症の早期診断と自殺予防

橋本 衛 (近畿大学 医学部 精神神経科学教室)

SY-4-2 高齢者のうつ病と Psychiatric-onset DLB

藤城 弘樹 (名古屋大学大学院 医学系研究科 精神医学分野)

SY-4-3 認知症本人・家族の心理支援：希死念慮を含む危機的状況へのサポートの視点から

扇澤 史子 (東京都健康長寿医療センター)

SY-4-4 介護殺人にみる介護家族の“心中念慮”

大西 咲 (NHK 報道局 社会部)

15:30～16:30 **教育講演2**

座長：稲垣 正俊(島根大学 医学部 精神医学講座)

EL-2 最近の気分障害の診たてと治療 ～自殺予防を踏まえて～

竹林 実 (熊本大学大学院 生命科学研究部 神経精神医学講座)

16:30～18:30 **シンポジウム6**

座長：橋本 聡(国立病院機構熊本医療センター 精神科)
衛藤 暢明(福岡大学 医学部 精神医学教室)

[救急医療における自殺危機介入アップデート ～様々な職種によるボトムアップを考える～]

SY-6-1 救急病院における精神科医師の自殺危機介入

橋本 聡 (国立病院機構熊本医療センター 精神科)

SY-6-2 心理職としての自殺未遂への危機介入

濱野 学 (国立病院機構 熊本医療センター 精神科 公認心理師/臨床心理士)

SY-6-3 精神保健福祉士としての自殺危機介入

安藤 秀陸 (国立病院機構 熊本医療センター 地域医療連携室 精神保健福祉士)

SY-6-4 自死遺族のフォローアップで見えてきたもの

櫛山 桂世 (国立病院機構 熊本医療センター)

SY-6-5 病院前救護からつなぐ、自殺予防への第一歩

牧瀬 わか奈 (杵藤地区広域市町村圏組合消防本部 白石消防署)

第3会場(2F 第5・6会議室)

9:45～10:45 **一般演題1** [未遂者支援1]

座長：川島 義高(明治大学 文学部)

- O-01** 再企図を防ぐ効果的な自殺未遂者支援の在り方
～救急・リエゾン・訪問看護のシームレスな連携と
生きづらさを緩和する為のケアのあり方を考える～
北 由希 (国民健康保険 小松市民病院)
- O-02** 自殺未遂者に対する集団認知行動療法の効果と治療機序の検討
築田 昌明 (JA 北海道厚生連 帯広厚生病院)
- O-03** 自殺未遂後の精神科入院で行う精神科作業療法の実施状況と課題
富山 優子 (福岡大学 医学部 精神医学教室)
- O-04** 広島大学病院における自殺未遂者対策の有効性と課題について
板垣 圭 (広島大学病院)

10:45～11:45 **一般演題2** [救急]

座長：橋本 聡(国立病院機構熊本医療センター 精神科)

- O-05** 救急外来を受診した自傷患者に対する自殺リスク評価の実際とその関連因子
川原 庸子 (医療法人信愛会 玉名病院)
- O-06** コロナ禍における神戸市立医療センター中央市民病院に救急搬送された自殺企図患者
COVID-19感染後自殺企図患者を中心に
大谷 恭平 (神戸市立医療センター中央市民病院 精神・神経科)
- O-07** 3次救急および2次救急に搬送された10歳代の自殺未遂者の特徴
岡本 雄太 (福岡大学 医学部 精神医学教室)
- O-08** 3次救急における自殺の手段ごとの致死性と身体的重症度
衛藤 暢明 (福岡大学 医学部 精神医学教室)

12:00～12:50 **ランチョンセミナー3**

座長：植田 光晴(熊本大学 脳神経内科学講座)

LS-3 パーキンソン病のうつ症状について

栗崎 玲一 (国立病院機構 熊本再春医療センター 内科部長(脳神経内科))

共催：エーザイ株式会社

- O-09** 日本における性的少数者のメンタルヘルスの規定要因に関する検討
— Web 調査の結果に基づくレズビアン・バイセクシュアル女性を中心とした分析
小森田 龍生 (常磐大学 人間科学部 現代社会学科)
- O-10** コロナによる中学生メンタルヘルスへの影響と予防のための提言
— 特に女子生徒の情緒不安の悪化と希死念慮率の増加—
梅本 正和 (うめもとこどもクリニック)
- O-11** 経営者が抱える自殺リスクには地域差があるのか
— 秋田県及び自殺死亡率が高い地域と低い地域の比較—
宮本 翔平 (国立大学法人 秋田大学 自殺予防総合研究センター)
- O-12** 殺人自殺(拡大自殺・無理心中)の起きてきた背景とその予防対策
山田 和夫 (横浜尾上町クリニック)

- O-13** コロナ禍における自殺予防支援者のストレスと不安
— 質的分析から見えた課題—
氏原 将奈 (淑徳大学 看護栄養学部)
- O-14** 孤独感を動機とした自殺念慮者の特徴
— JASP 調査2021 を用いた比較—
菅原 大地 (筑波大学 人間系)
- O-15** コロナ禍における自殺念慮者の動機
— JASP 調査2021 から—
太刀川 弘和 (筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学)
- O-16** 非都市部の自殺好発地域における壮年者の抑うつ出現に関する縦断的検討
— 一木 崇弘 (熊本大学病院 神経精神科)

第4会場(2F 第7会議室)

8:45～9:30 **理事会**

15:30～16:30 **一般演題5 [自殺の実態]**

座長：山下 建昭(国立病院機構熊本医療センター 精神科)

- O-17** 市販薬の過量服用で救急医療施設に搬送された患者の実態
—依存・乱用と自殺リスクについて—
高井 美智子 (埼玉医科大学 医学部 臨床中毒学講座)
- O-18** コロナ禍前後での大阪南部における自殺者の実態についての考察
丹羽 篤 (近畿大学病院 メンタルヘルス科)
- O-19** COVID-19 流行下における救急医療機関への自殺企図搬送者・自殺者の動向
浦田 裕美 (福岡大学 医学部 精神医学教室)
- O-20** 自殺企図に際して患者はどのような薬物を実際に服用しているのか
—救命救急機関に搬送された自殺企図患者の血液を用いた薬物の使用実態に関する調査—
増田 将人 (福岡大学 医学部 精神医学教室)

ポスター会場

16:30～17:30 **ポスター討論1 [ゲートキーパー]**

- P-01** 福祉系大学における大学生ゲートキーパー養成の取り組み
～心のプランコ2021(中級編)開催を振り返って～
大門 俊樹 (東京福祉大学)
- P-02** リフレクティングの要素を用いたゲートキーパー養成研修の取り組み
甲木 咲衣 (熊本県精神保健福祉センター)
- P-03** ゲートキーパーについての認知レベルと声かけについての知識・意欲との関連
平光 良充 (名古屋市衛生研究所)
- P-04** 兵庫県加古川市における職員ゲートキーパー研修の実施と効果について
深尾 泰 (認定NPO法人 国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター)

- P-05** COVID-19感染拡大前後における大学学生相談機関来談者の自殺関連指標の比較
大塚 尚 (東京大学 相談支援研究開発センター)
- P-06** 新型コロナウイルス (COVID-19) 流行下における孤独感と自殺行動の関連：
系統的レビュー
米本 直裕 (順天堂大学)
- P-07** 新型コロナ・ウイルス感染症流行による医系大学新入生の生活・健康問題
津山 雄亮 (札幌医科大学 保健管理センター)
- P-08** 新型コロナウイルス感染症拡大下における自殺既遂事例の特徴
—パンデミック前後での検案データの比較分析—
勝又 陽太郎 (東京都立大学 人文社会学部 人間社会学科 心理学教室)
- P-09** 東日本大震災後の自殺に関する文献レビュー
大類 真嗣 (仙台市精神保健福祉総合センター)

- P-10** 初期研修医に対する自殺予防教育効果
井上 佳祐 (横浜市立大学 精神医学教室)
- P-11** 川崎市における医療福祉等従事者向け自殺予防研修の取組みについて
鈴木 剛 (田園調布学園大学 人間福祉学部 社会福祉学科)
- P-12** YouTube の自殺関連コンテンツに対する視聴者の反応
茂木 麻由 (筑波大学 人間学群 心理学類)
- P-13** 自殺が報道された有名人とのパラソーシャルな関係性と、
死後の心理的影響及び対処行動に関する探索的調査
高橋 あすみ (北星学園大学 文学部)

- P-14** 非自発的な自傷行為の機能に基づくエスカレートプロセスに関する記述的検討
飯島 有哉 (富山大学 学術研究部 人文科学系)
- P-15** 大量服薬による自殺企図患者の受診時間帯毎の重症度や背景の違い
平島 達朗 (産業医科大学病院 精神科学教室)
- P-16** 自殺未遂者の自殺再企図防止のためのアサーティブ・ケース・マネジメント介入
(救急患者精神科継続支援)：介入前後の支援環境と受療状況
岩木 敦子 (札幌医科大学附属病院 神経精神科)
- P-17** 自殺未遂者家族への支援のありかたに関する予備的研究：
就職後に自殺企図した20代の未遂者の家族から語られた思い・苦悩
煤賀 隆宏 (札幌医科大学附属病院)

- P-18** 沖縄県北部地域における地域文化を踏まえた自死予防のための見守り支援の現状と課題
—地域包括支援センター職員への面接調査から—
鈴木 啓子 (名桜大学 人間健康学部 看護学科)
- P-19** 当院における自殺予防の現状と今後について
塩月 一平 (大分県立病院)
- P-20** 精神科病院に勤務する医療従事者の自殺ハイリスク者との関わりの現状
仲保 尚和 (医療法人社団倭会 ミネルバ病院)
- P-21** 高齢化の進む自殺多発地域における
精神的健康に関連する社会的・身体的要因の横断的検討
長岡 舞子 (熊本大学保健センター)
- P-22** クライシスレスポンス(危機介入)からみる今後の日本国内における自殺対策
山西 櫻子 (慶應義塾大学)

- P-23** 日本語版 Frequency of Suicidal Ideation Inventory (FSII) の信頼性・妥当性の検討
辻本 耐 (南山大学 社会倫理研究所)
- P-24** 「身近な人の自殺を経験した人のためのミーティング」の取り組みについて
橘 聡子 (昭和大学附属烏山病院 看護部)
- P-25** Live Life を取り入れての自死遺族支援の取り組み
田中 治 (青森県立精神保健福祉センター)
- P-26** 統合失調症における自殺企図の臨床的特徴
—気分障害群、他の診断群との比較から—
萩原 将孝 (東海大学医学部 総合診療学系精神科学)
- P-27** 軽度認知症者の希死念慮について
～本人の語りを通して見えたこと～
一美 奈緒子 (熊本大学病院 医療の質・安全管理部)

第3日目 9月11日(日)

第1会場(1F 大ホール)

9:00～10:00 **教育講演4**

座長：藤瀬 昇(熊本大学保健センター)

EL-4 法医学の領域からみた自殺予防

西谷 陽子 (熊本大学大学院 生命科学研究部 法医学講座)

10:00～11:00 **教育講演5**

座長：河西 千秋(札幌医科大学 医学部 神経精神医学講座)

EL-5 職業性ストレスモデルに学ぶ自殺予防

影山 隆之 (大分県立看護科学大学 精神看護学研究室)

11:00～11:10 **閉会式**

13:30～17:00 **いのちの電話シンポジウム**

ご挨拶

堀井 茂男 (日本いのちの電話連盟)

福田 稔 (熊本いのちの電話)

〈第1部〉基調講演 13:40～15:10

もしも「死にたい」と言われたら ～心理学的剖検の経験から～

松本 俊彦 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長/病院 薬物依存症センター センター長)

〈第2部〉シンポジウム 15:20～17:00

学校における自殺予防 —教育の立場から—

田中 慎一郎 (熊本市立帯山中学校 教頭)

職場におけるメンタルヘルス対策 ～労働行政における取組み～

澤井 泰宏 (独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本産業保健総合支援センター 副所長)

コミュニティにおける自殺予防 —地域精神保健の立場から—

矢田部 裕介 (医療法人信愛会 玉名病院)

コーディネーター

「いのちをまもる」人々の活動と課題

後藤 秀昭 (熊本いのちの電話 研修委員長)

第2会場(2F 大会議室)

9:00～11:00 広報委員会シンポジウム

座長：石塚 真美(淑徳大学 看護栄養学部 看護学科)

川島 義高(明治大学 文学部心理社会学科 臨床心理学専攻)

[自殺予防支援者／研究者のキャリアデザイン ～興味から実践へ～]

日本自殺予防学会広報委員会の活動紹介

井上 佳祐 (日本自殺予防学会 広報委員会、横浜市立大学 精神医学教室、医療法人北仁会 旭山病院)

1 医師としてどのように自殺予防に関わってきたか

井上 佳祐 (日本自殺予防学会 広報委員会、横浜市立大学 精神医学教室、医療法人北仁会 旭山病院)

2 保健師として自殺予防に関わった経緯から研究者になるまで

氏原 将奈 (日本自殺予防学会 広報委員会、淑徳大学 看護栄養学部、
筑波大学 人間総合科学学術院 医学学位プログラム)

3 自殺予防を継続するための道しるべ —心理学生からのキャリアパス—

高橋あすみ (日本自殺予防学会 広報委員会、北星学園大学 文学部、特定非営利活動法人 OVA)

4 予防教育に関わりながら生まれた研究的興味

古賀 佳樹 (日本自殺予防学会 広報委員会、中京大学大学院 心理学研究科)

5 社会起業家として自殺予防への貢献を目指す若手のキャリア

田中 康雅 (日本自殺予防学会 広報委員会、
神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科、株式会社パパゲーノ)

第3会場(2F 第5・6会議室)

9:00～10:00 **一般演題6** [地域での取り組み]

座長：田中 治(青森県立精神保健福祉センター)

- O-21** 保健師訪問による簡易ゲートキーパー教育：
自殺に対する態度と抑うつ・希死念慮への影響
播摩 優子 (青森県立保健大学)
- O-22** 「生きづらさ」は、地域で支える ～地域共生社会の実現を目指して～
濱田 なぎさ (日本司法書士会連合会)
- O-23** 福岡県中間市における自殺予防啓発劇10年間の試みと今後に向けて
小嶋 秀幹 (福岡県立大学 人間社会学部)
- O-24** 社会的包摂にむけた「住民協働参画型」自殺予防の地域づくり
— 韓国の農村部の事例から —
金 信慧 (目白大学 人間学部 人間福祉学科)

10:00～11:00 **一般演題7** [未遂者支援2]

座長：相澤 明憲(特定医療法人佐藤会 弓削病院)

- O-25** 自殺企図患者(未遂者)の家族：企図直後の心理とその推移
佐野 智章 (帯広厚生病院 精神科)
- O-26** 救急患者精神科継続支援でのケース・マネジメント面接を中断した患者の特徴
松尾 真裕子 (福岡大学 医学部 精神医学教室)
- O-27** ケース・マネージメントを受けた自殺未遂者の心理的变化
原 さくら (福岡大学病院)
- O-28** 身体合併症対応施設における自殺未遂後患者の特徴
松尾 悠史 (国家公務員共済組合連合会 立川病院 精神神経科)